

令和5年3月3日(金)

住み慣れた地域で安心して暮らしたい、岩手の外出支援・生活支援を考える-2022シンポジウム

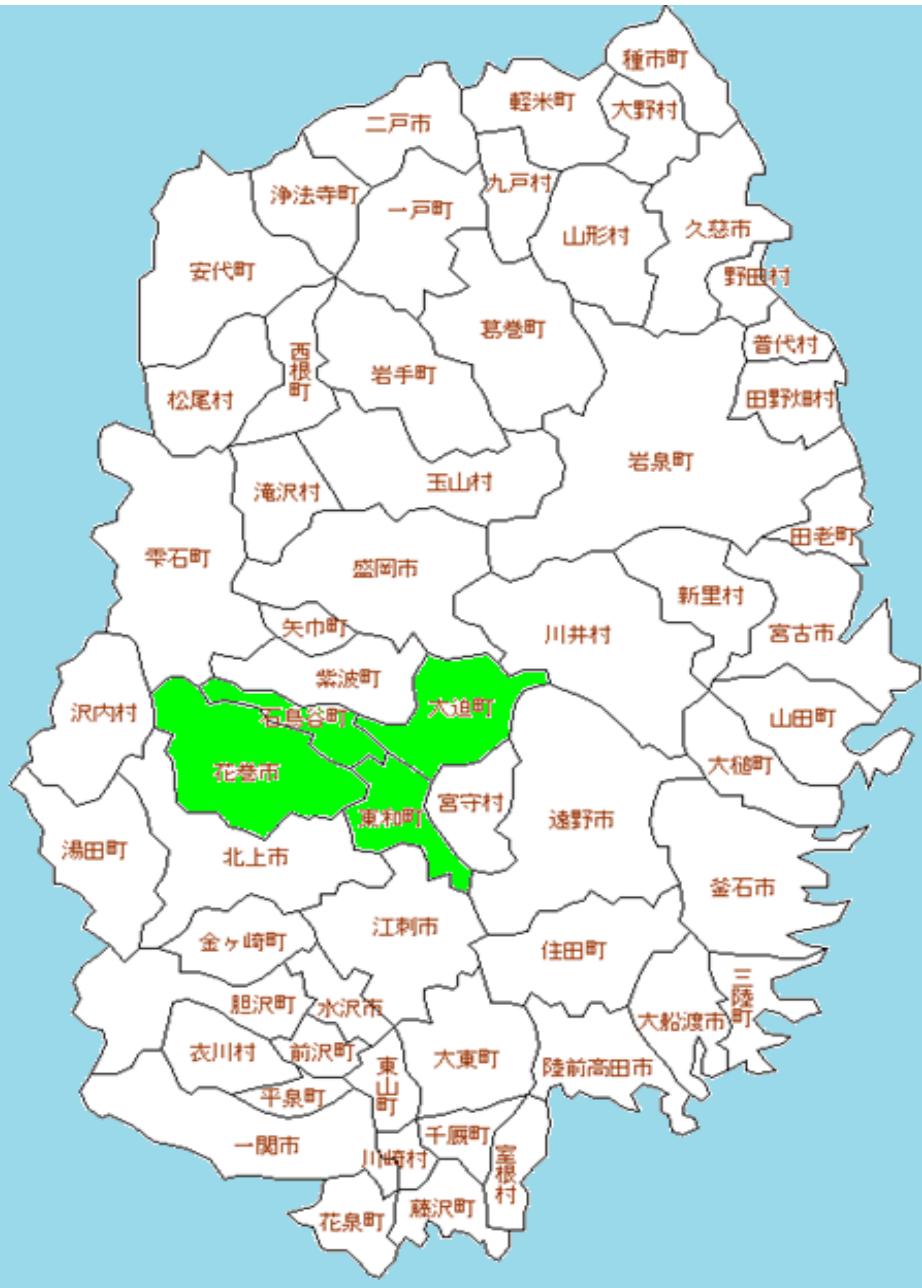
「住民が主役」の生活支援の仕組みづくり

～互いに支えあいながら安心して暮らし続けられる地域を目指して～



花巻市健康福祉部長寿福祉課

花巻市の紹介



【花巻市の歴史】

平成の大合併の波に乗り、平成18年1月1日に
旧花巻市、旧大迫町、旧石鳥谷町、旧東和町
1市3町で構成される新『花巻市』誕生

合併時人口 105,028人 (平成17年10月1日現在)

【花巻市の現状】

令和4年8月末現在(令和3年8月末値)

◆人口:92,776人 (93,759人 **983人減**)

男 44,499人 (44,798人 **299人減**)

女 48,277人 (48,961人 **684人減**)

◆世帯数:38,768世帯

(37,460世帯 **308世帯増**)

◆面積:908.39km²

面積

岩手県 5位 / 33市町村

全国 28位 / 1,718市町村

世界に誇る先人



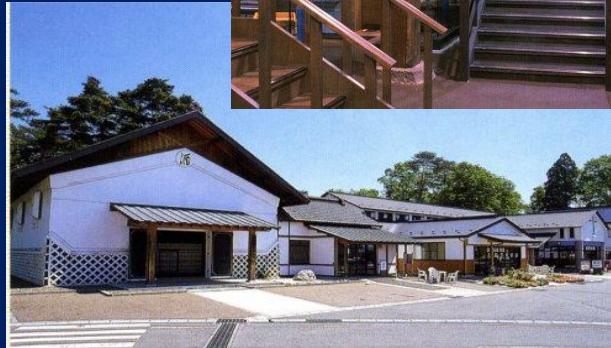
宮沢賢治像と羅須知人協会

[上段]
高村光太郎(詩人・彫刻家)
萬鉄五郎(画家)

[下段]
新渡戸稻造(教育者・思想家)
宮沢賢治(詩人・童話作家)



豊かな観光財産



全国屈指の『温泉地』



希望の光、キラリ★



大谷翔平 出身: 奥州市
(MLBロサンゼルス・エンゼルス)

菊池雄星 出身: 盛岡市
(MLBシアトル・マリナーズ)

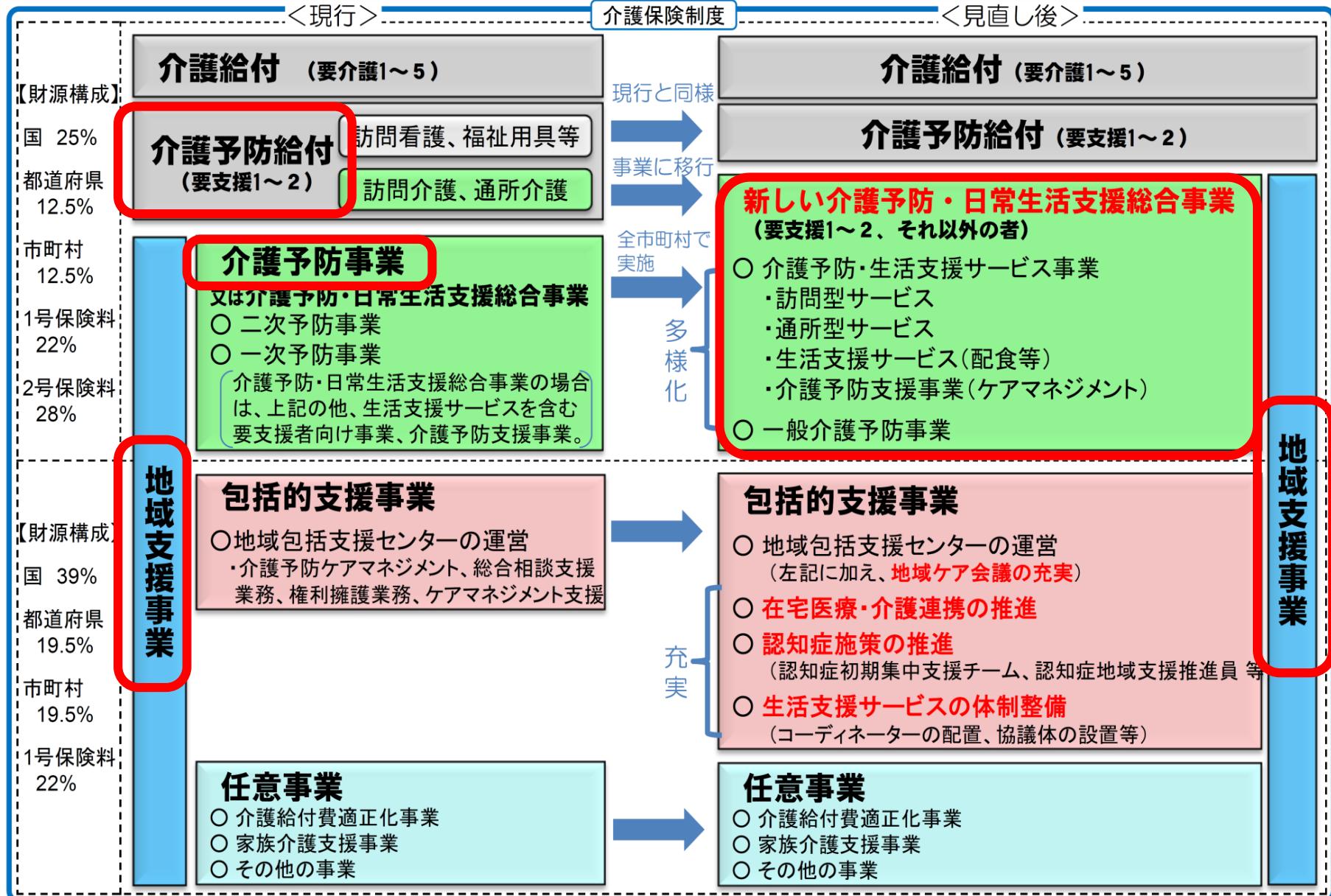


畠山和洋
(元ヤクルトスワローズ)

花巻市における住民主体の生活支援

－すべては平成29年4月開始の総合事業から－

【参考】介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)の構成



花巻市の「いま」と「これから」を比較

平成27年度※の花巻市の状況

総人口 98,351人 65歳以上人口 31,546人 高齢化率 32.07%
第6期[平成27(2015)-平成29(2017)年度] 介護保険料 **5,506円**



※2016年(H28年)3月末現在

各日常生活圏域の状況

	総人口	65歳以上	高齢化率
花巻中央圏域	49,397	13,995	28.33%
花巻西圏域	20,033	6,963	34.76%
大迫圏域	5,446	2,234	41.02%
石鳥谷圏域	14,536	4,924	33.87%
東和圏域	8,939	3,430	38.37%

10年後[2025年(令和7年)]の予測

総人口 87,082人 65歳以上人口 31,032人 高齢化率35.60%
第9期[令和6(2024)-令和8(2026)年度] 介護保険料 **8,374円(推計)**

花巻市のこれから①

若年層

高齢者

支える人＝若年層
支えられる人＝高齢者

若年層も高齢者も
一緒にになって
支え合わないと
成り立たない状況

花巻市のこれから②

高齢者が増えると…

介護保険サービスの
利用者が増加



働く世代が減少していくため
介護サービスの提供者は減少



介護保険料が高くなる…?

必要な方が必要な時に介護を
受けられなくなる…?

花巻市が立てた総合事業の目的

介護保険を持続可能な制度にし、
住み慣れた地域で健康で暮らし続けるために

介護予防の強化！

- ・社会参加の促進
- ・運動、交流の場の推進



地域のつながり、見守り体制の強化！

- ・相互互助の体制づくり
- ・地域のニーズに合わせた生活支援の仕組み

住み慣れた地域で
いつまでも元気に
暮らすために！

介護サービス費の抑制！

- ・サービスと担い手の細分化
身体状況に合わせた
支援・担い手・料金

介護保険料の上昇抑制！

- ・予防による健康寿命の延長
- ・地域の相互互助、サービスの細分化による費用の抑制効果

制度改革の背景（課題）は、増え続ける高齢化率や要介護認定率、介護保険事業費への対策！

花巻市の総合事業の方針

『総合事業』 = 『自立支援』

- 1 従来からの訪問介護予防・通所介護予防サービスを引き続き提供
- 2 民間事業所・住民ボランティア・地域団体等による基準を緩和した新たなサービスを創出
 - ①NPO法人・民間事業所等による「訪問型サービスA・通所型サービスA」
※訪問型サービスA=生活支援
 - ②地域団体等による「生活支援(通称『ご近所ソポーター事業』)」
- 3 「通いの場」や「サロン」等、地域の自主活動の場を「**生活支援**」開始の足掛かりに！

花巻市全体のケアプランを分析して「生活支援」メニュー決定

〔平成29年度訪問型サービスAの生活支援の提供メニュー※〕

※厚労省通知の老計10号(現行の介護保険相当)で規定する生活援助の限定サービスメニューから選抜

①掃除

居室内やトイレ、卓上等の清掃



②ゴミ出し

ゴミ出し、分別等



③洗濯

洗濯機または手洗いによる洗濯

洗濯物の乾燥（物干し）、

洗濯物の取入れ・収納、アイロン掛け

④ベッドメイク

利用者不在のベッドでのシーツ交換

布団カバーの交換等

⑤衣類の整理・被服の補修

衣類の整理（夏・冬物等の入替え）

ボタン付け、破れの補修等

⑥調理、配下膳

配膳、後片付けのみ、一般的な調理

⑦買い物、薬の受け取り

日常の買い物（品物・釣り銭の確認含む）

薬の受取等

⑧サービス提供にかかる準備行為等

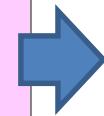
安否確認、体調チェック、部屋の換気、

情報収集・提供、サービス提供の記録等

※令和2年度まで、NPO法人・民間事業所等の「訪問型サービスA」、住民ボランティアによる「生活支援」とも同メニュー

*訪問型サービスAは、「生活援助」を提供

*介護サービス事業所は、「身体介護」を提供

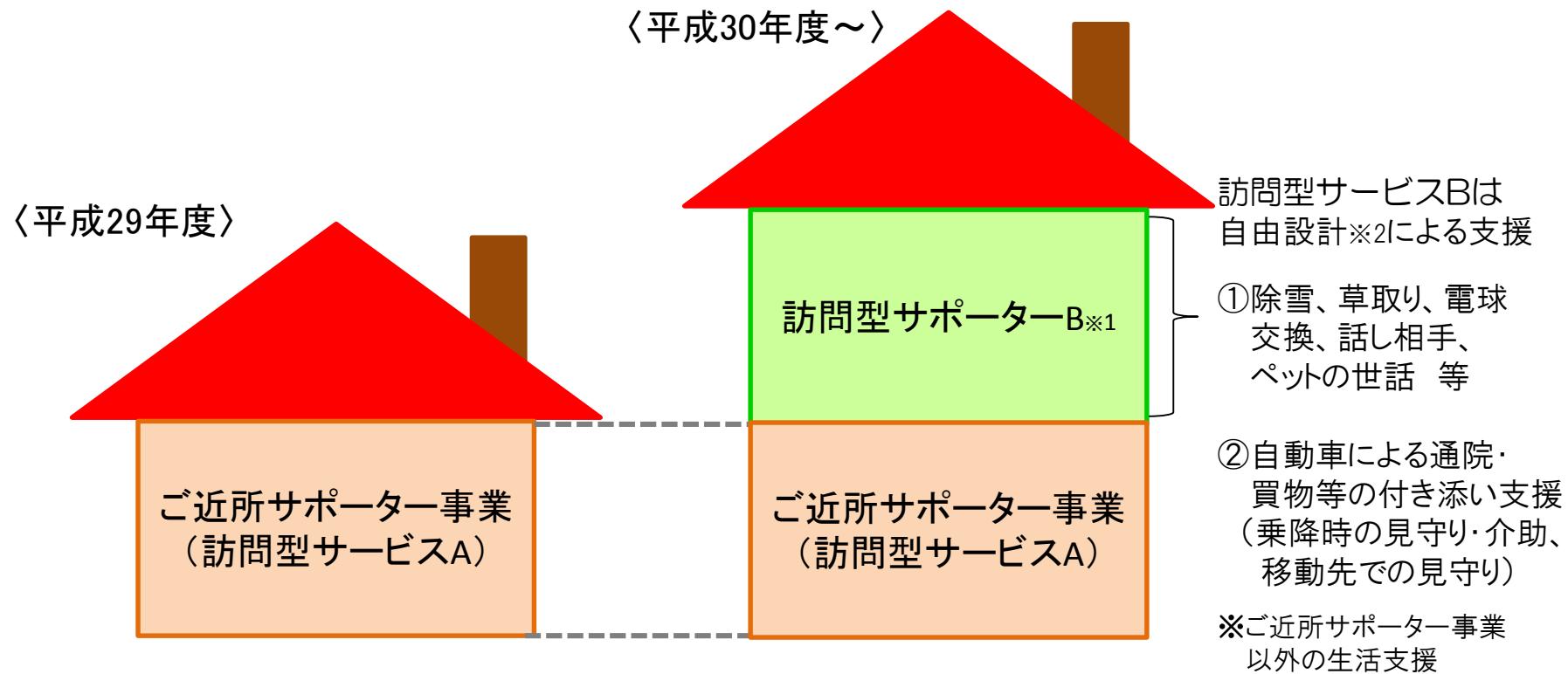


サービスごとに
担い手を棲み分け

地域団体等に「生活支援」を「委託」することで、サービスの棲み分けと、住民ボランティアへの謝礼を確保（但し、住民ボランティアの質を保証するため、軽易な研修受講を必須とした）。

2段階の生活支援で、より効果的な「支えあい」を

平成30年度から、「ご近所ソーター事業」に
地域団体の自主が活動できる「訪問型サービスB」を上乗せ

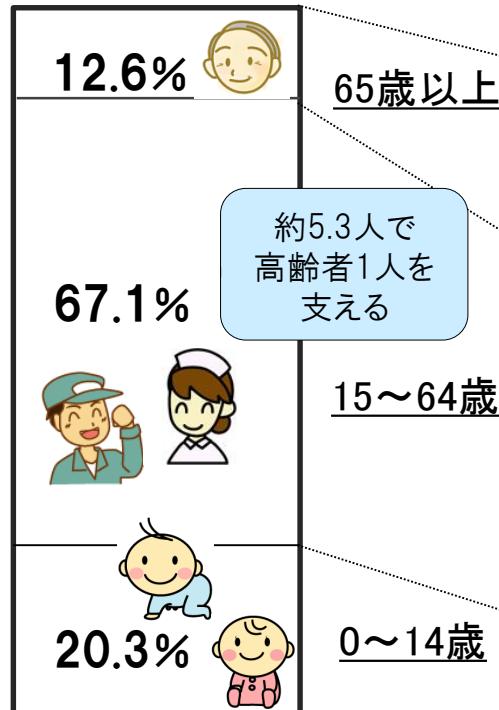


※1 訪問型サービスBの補助の対象は、事務費、消耗品、電話料、光熱水費、事務局の人事費等の間接経費
なお、②を行う場合は、支援者・対象者・相手方の三者を補償する自動車保険料分を追加補助

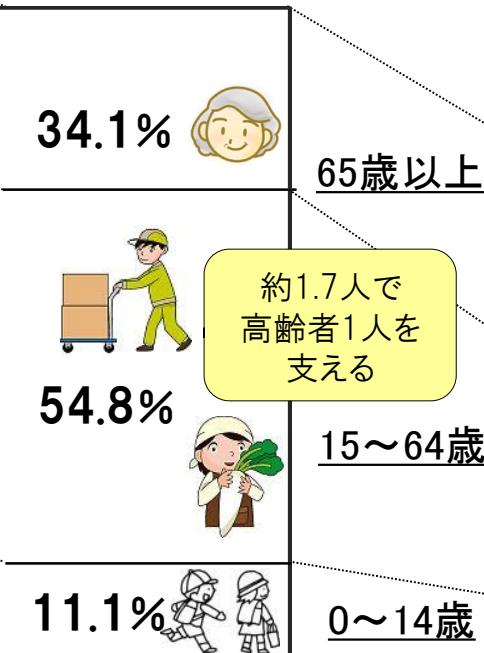
花巻市の現状

花巻市の人団の変化

昭和63年

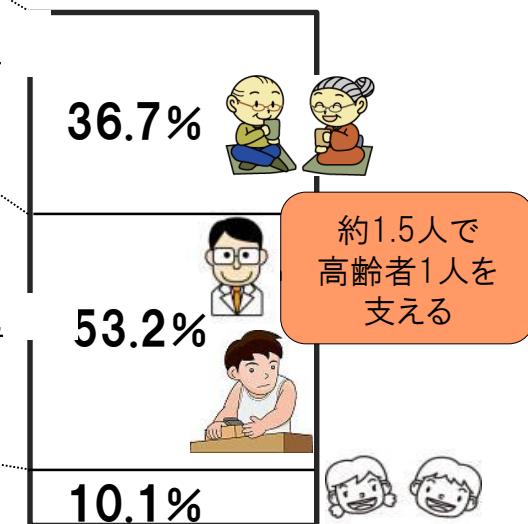


令和元年



減る一方の「支える人」と、
増え続ける「支えられる人」

令和17年(予測値)



昭和63年の総人口

106,747人



令和元年の総人口

94,691人



令和17年の総人口(予測値)

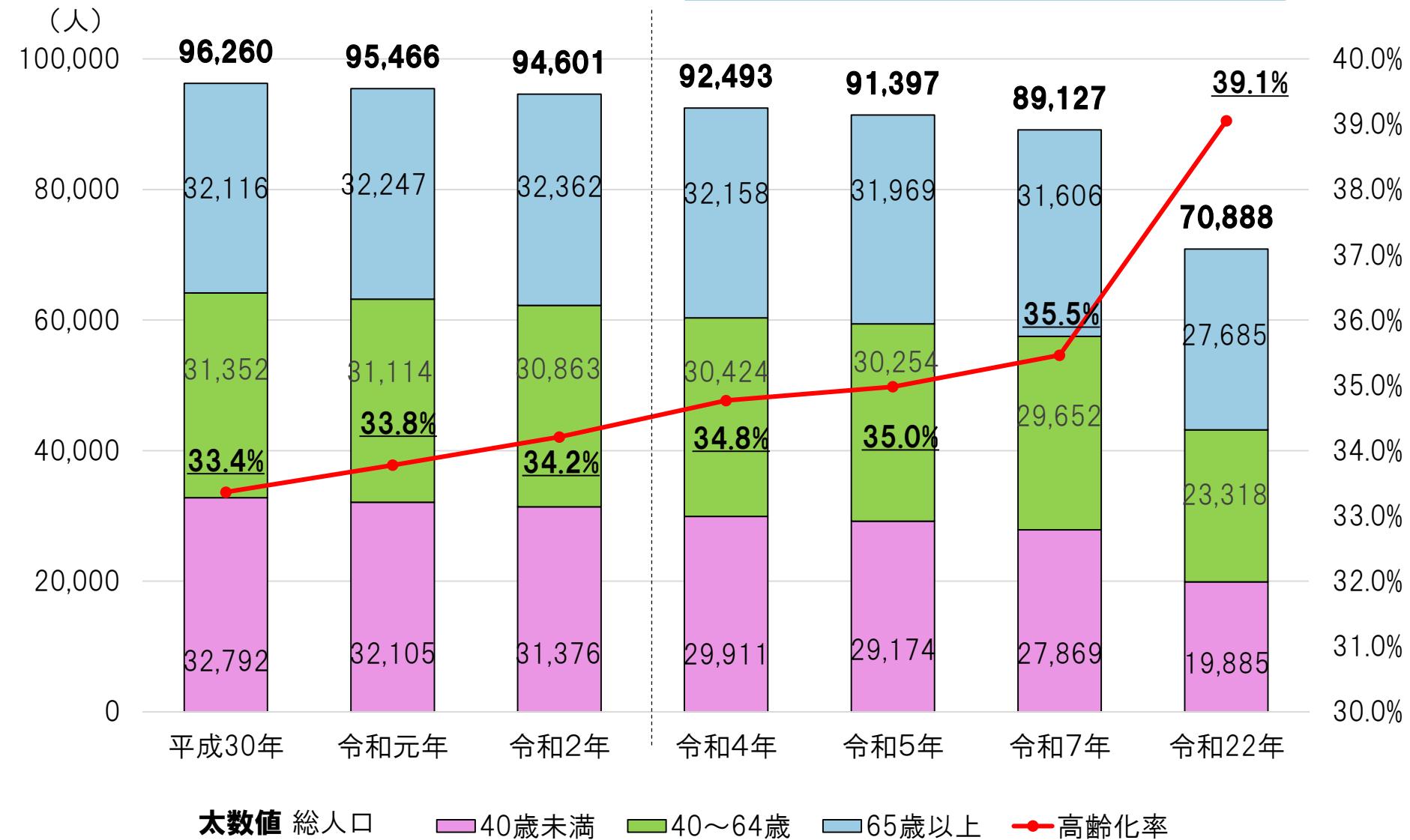
79,186人

【出典：昭和63年、平成27年国勢調査、平成47年人口問題研究所】

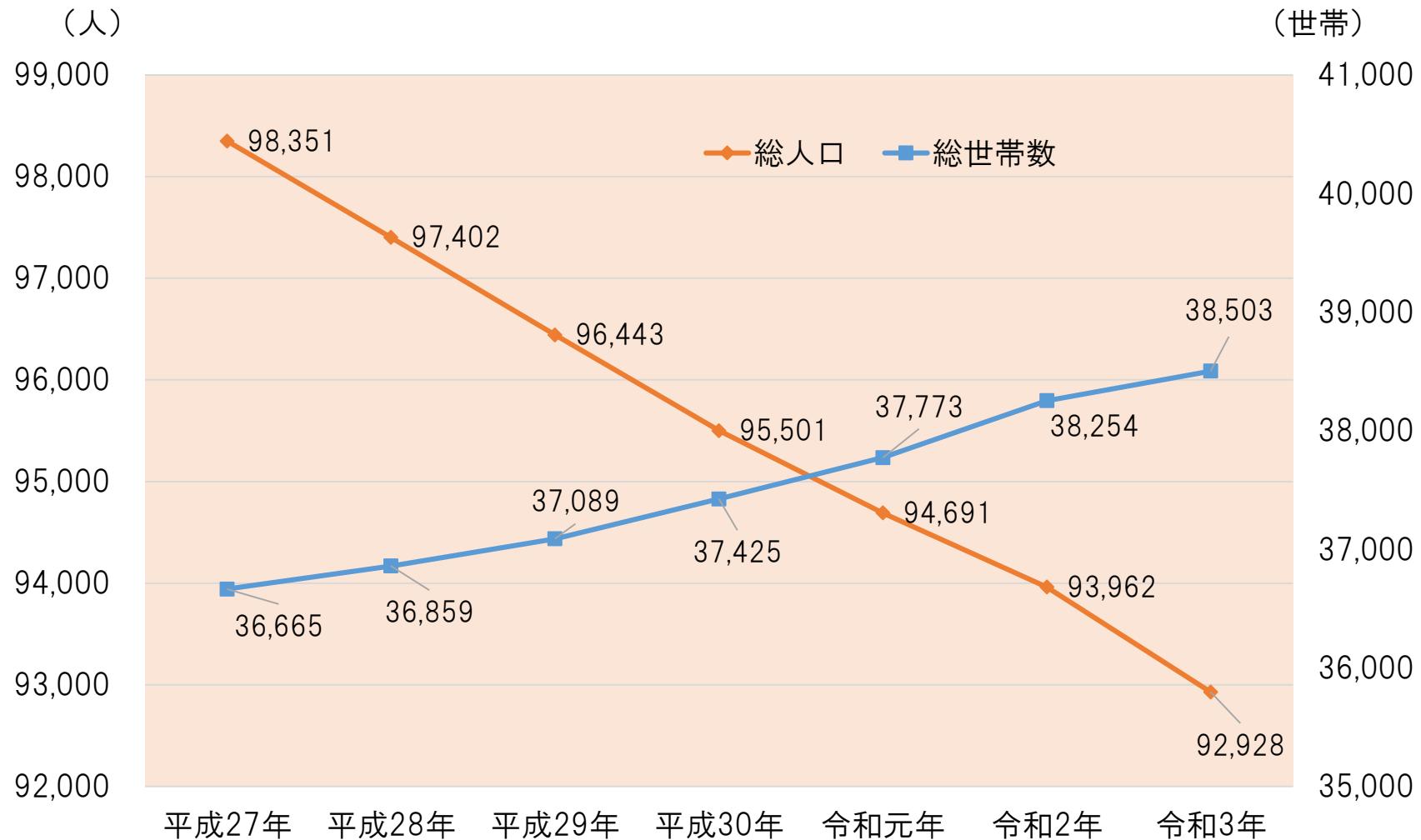
花巻市の人団及び高齢者率

花巻市高齢者福祉計画・第8期
介護保険事業計画より

推計

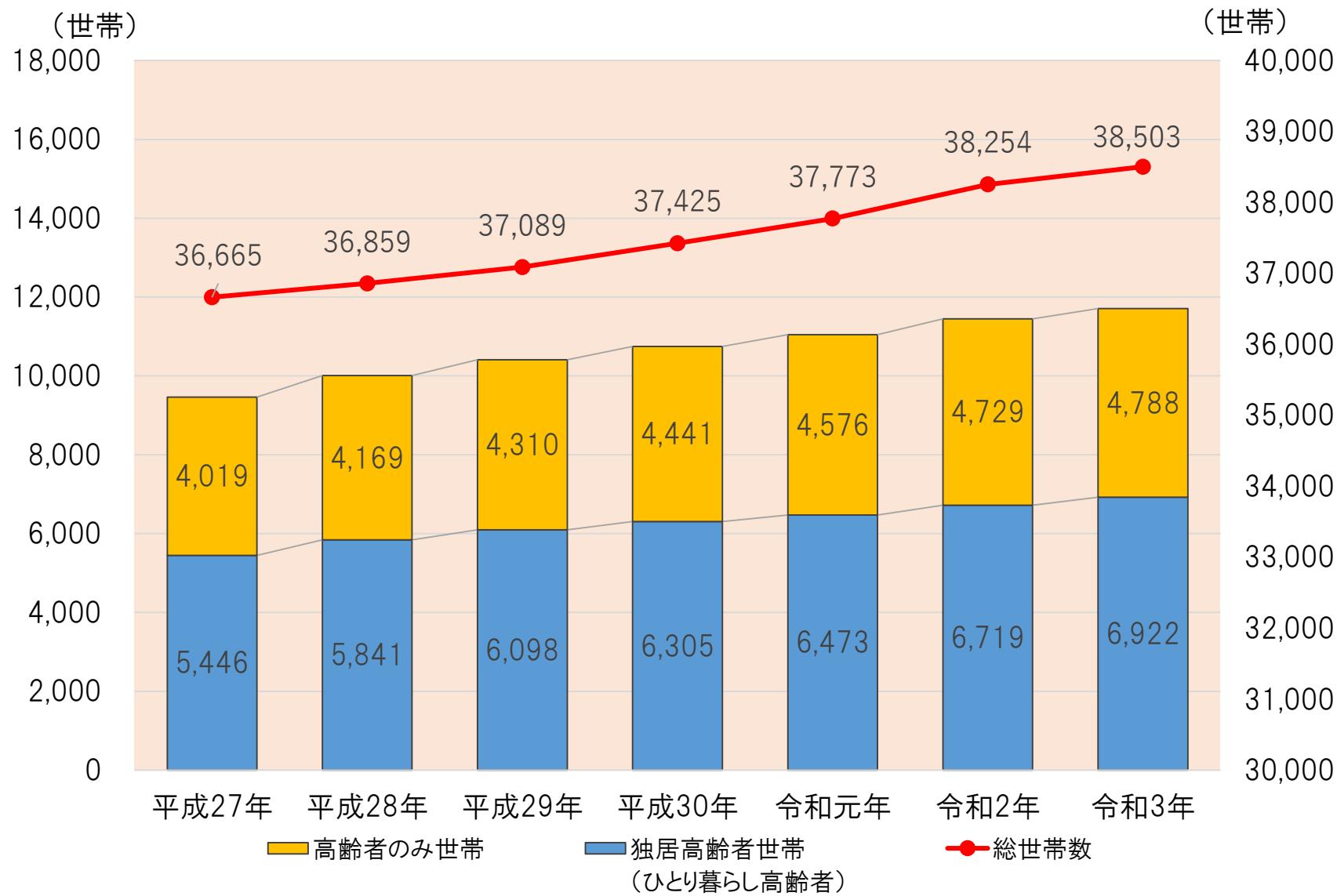


総人口と総世帯数の推移



[出典]花巻市住民登録人口集計

高齢者世帯の状況



〔出典〕花巻市住民登録人口集計

高齢者の活躍が地域のつながりの「鍵」



高齢者は
経験や知恵の宝庫



できることも
まだまだ、たくさんある



必要とされると
自分自身も
嬉しい



今、できることで
誰かを支える



若い人と
共に働くことも
良い刺激に



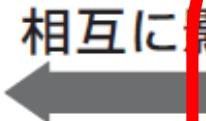
健康状態の変化と介護までの流れ

支援の担い手:地域の皆さん
高齢者ももちろん、担い手!

自主的活動

生活習慣病
高血圧、糖尿病など

相互に影響



介護保険サービス

在宅で受けるサービス

- ・訪問介護
日常生活の手助け
- ・訪問看護
医師指示での医療管理
- ・ショートステイ
- ・デイサービス

等

施設サービス

- ・特別養護老人ホーム
生活介護
- ・介護老人保健施設
医学的な管理の下での介護やりハビリ

等

↑
健康状態
↓

健康

虚弱 生活支援

(要支援 要介護の
危険が高い状態)

身体機能障害

(要支援・要介護状態)

健康長寿でいきいき暮らす

人生100年時代、元気でいきいき暮ら
せる期間をなるべく長く

活動者:高齢者1人ひとり

健康的な生活

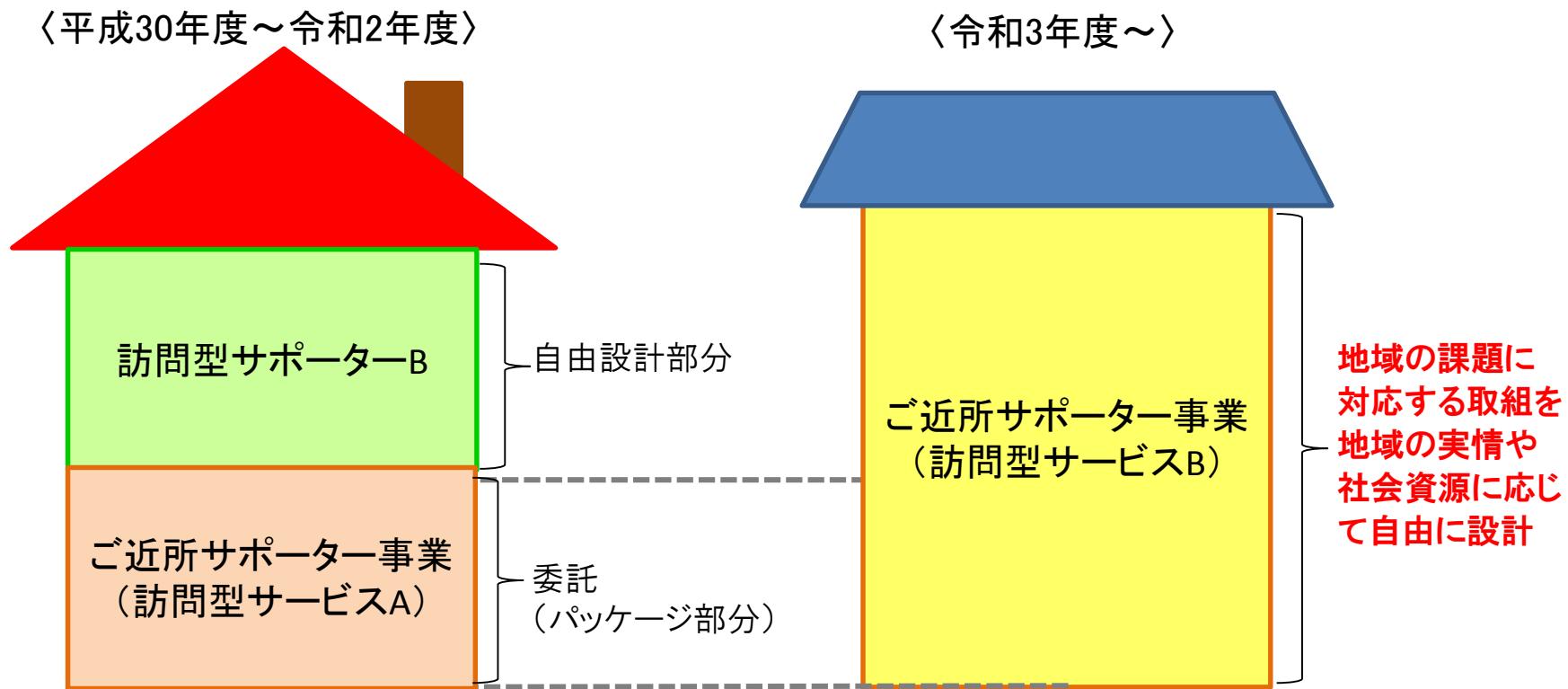
~自分らしく生きる期間~

医療と介護の両方が必要な状態に
なっても最後まで自分らしく暮らす

サービスの担い手:介護事業所

「ご近所サポーター事業」と「訪問型サービスB」を一本化

令和3年度から、名称を「ご近所サポーター事業」のまま訪問型サービスB※に一本化



※国補助金の対象が拡大され、住民主体のサービス(ボランティア活動)に対する奨励金(謝礼金)も補助の対象に

「ご近所サポーター事業」が可能な2つの支援

1 身体に触れない生活支援

掃除、洗濯、ゴミ出し、ベッドメイク、衣類の整理、調理、買い物、除雪、草取り、話し相手、電球の交換、ペットのお世話、散歩の付き添い、裁縫、簡単な修理、畠のお手伝い等

2 自動車による通院や買い物、用足し等の付き添い支援

通院や買い物の付き添い等の生活援助と一体的に行う移動前後の付き添い、乗降の支援(送迎部分の対価なし)

- ・「自動車で一緒にスーパーに行ってお買い物のお手伝いや見守りなど」
- ・「自動車で一緒に病院へ行って受付のお手伝いや見守りなど」 など

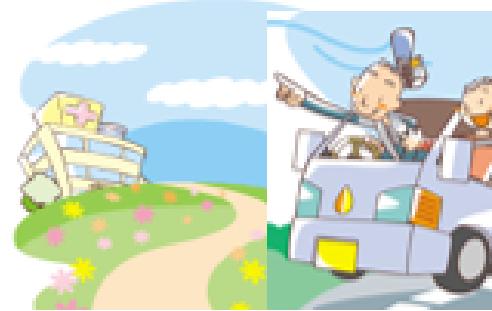
自動車による通院や買い物等の付き添い支援

※自動車による病院・スーパー等の付き添い支援の例

例：利用料 「付き添い支援 1 h 400 円」など

荷物持ちのお手伝い。相談しながら買い物を手伝う。etc

お金の支払いのお手伝い。 etc



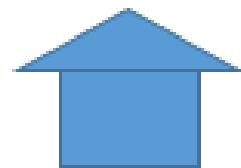
自宅etc



病院やスーパー等etc



自宅etc



付 き 添 い 支 援etc

利用料の対象etc

※自動車による通院や買い物等の付き添い支援の注意事項

- ・「付き添い」に関する生活援助のため、移動に係る経費は完全無償です。
(距離に応じた利用料の設定はできません。)
- ・「付き添い支援」のみを別料金に設定することはできません

生活支援の利用者が徐々に増えています

ご近所サポーター事業等実施団体数と実利用者数の年次推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ご近所サポーター事業実施団体	8団体	9団体	11団体	11団体	13団体
(再掲) 付き添い支援実施団体	2団体	3団体	6団体	6団体	6団体
ご近所サポーター事業実利用者※	14人	19人	61人	73人	集計中

※ 平成30年度～令和2年度は、ご近所サポーター事業(訪問型サービスA)と訪問型サービスBの実利用者数の合算値

悩みもあります…

利用者の 気持ち

ボランティアさんに
あれもやって欲しい・・・
これもやって欲しい・・・



ボランティア の気持ち

利用者がやって欲
しいことをやって
あげたい！

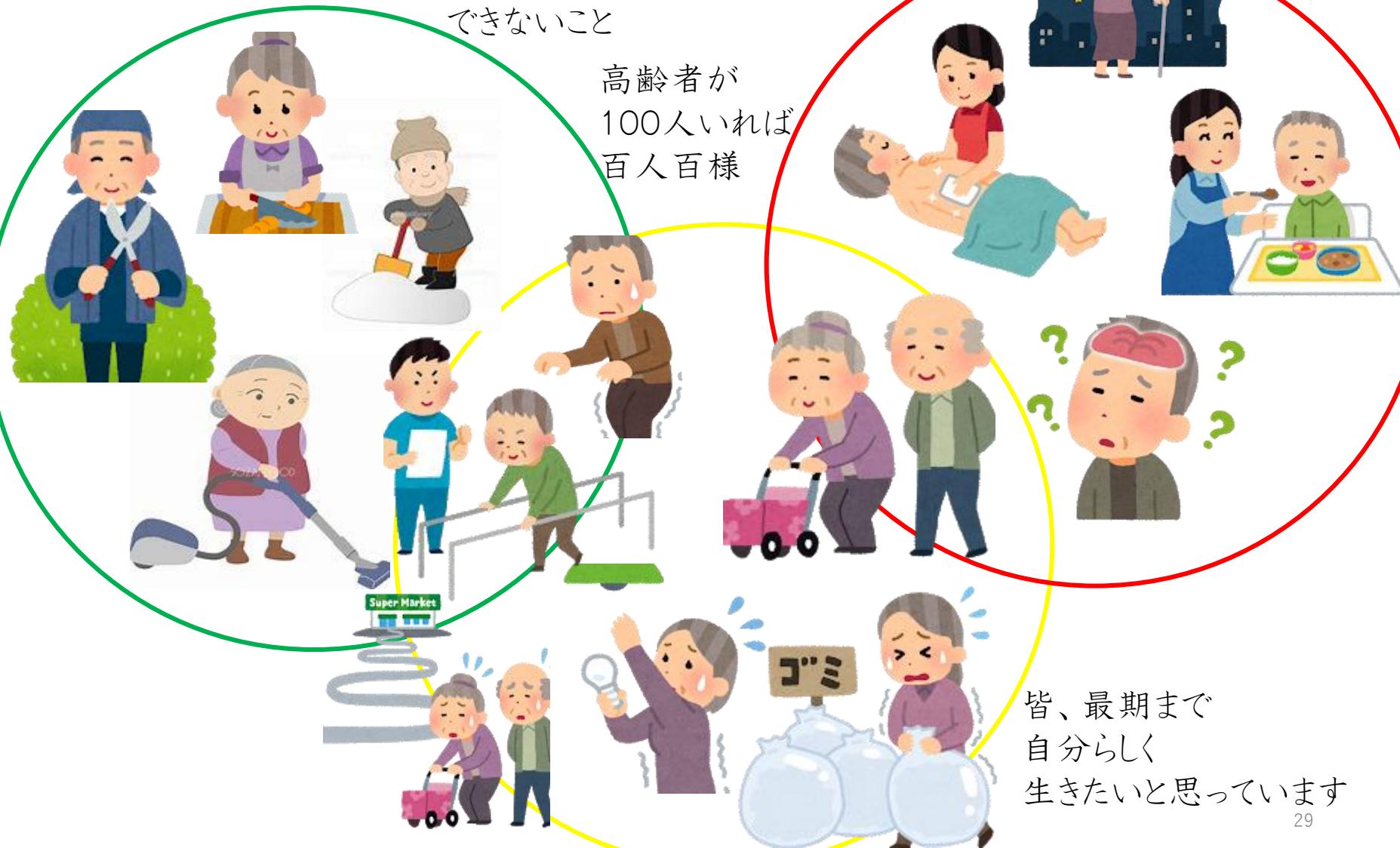


生活支援サービスの範囲を超えたサービス提供が見受けられることも…

→生活支援サービス提供のマナーを利用者と地域団体等で共有する
ことが必要

(地域団体等が継続して活動していくために必要なことと考えます。)

高齢者の幸せってなに？



得意なこと
苦手なこと

皆、最期まで
自分らしく
生きたいと思っています

高齢者が
『真から願うこと』は？

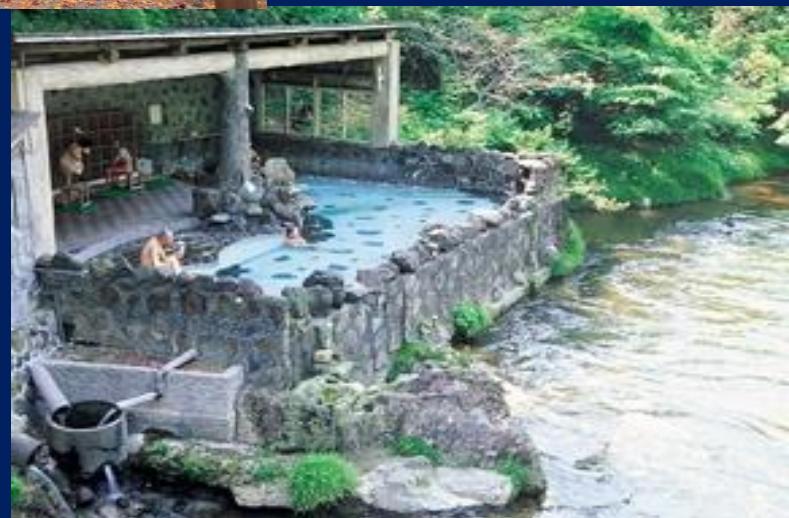


「なるべく長く自分のことは自分でしたい」

そう願う高齢者が多い

「介護サービス(他人に世話をされること)を真から望む高齢者」は…皆無

いつか花巻に『おでれんせ』



ご清聴ありがとうございました

一緒に、一歩ずつ

